

# 御案内

ほうおんこうほうよう

しんらんしょうにん

# 親鸞聖人報恩講法要

(762回忌法要)

◇ 講師 本願寺派布教使  
内田 正祥 師 (三重県四日市市 正覚寺)

日 時	昼 席
11月14日(火)	13時30分～15時30分
11月15日(水)	13時30分～15時30分

## 【次第】

1. お勤め (15日は雅楽が入ります)
2. 法 話 (仏さまのお話を聞きます＝お聴聞)

※参拝時は、お念珠をご持参ください。  
(お経本、式章をお持ちの方は、あわせてご持参ください。)

※ご仏前は、受付にお預けください。

## ～報恩講法要とは～

報恩講法要は、宗祖・親鸞聖人の遺徳をたたえ、その恩に報ずる法要である。親鸞聖人は、阿弥陀如来の本願(「必ず救う、われにまかせよ。お浄土に生まれさせ、仏にならしめん」)の教えを明らかにされ、その九十年のご生涯を、お念仏(南無阿弥陀仏)の道ひとすじに歩まれました。

今ここに、私たちが浄土真宗の救いのよろこびにあえたことも、親鸞聖人のご苦勞のたまものであります。浄土真宗では、お聴聞(仏法を聞く)が大切です。どうぞお寺の本堂で、親鸞聖人が明らかにされた、阿弥陀さまのおこころ(南無阿弥陀仏)を、共々にお聞かせいただきましょう。

“お念仏ととも的人生は、おかげさまと生かされて、ありがたいと生き抜く人生です。”

どうぞ、お参りくださいますよう、ご案内申し上げます。

浄土真宗本願寺派(西本願寺) 千部山 真 教 寺

〒811-1222 那珂川市下梶原2-8-1

電 話 092-952-2429